

平成30年度

第4回 阿波市教育委員会定例会会議録

阿波市教育委員会

平成30年度第4回 阿波市教育委員会定例会会議録

1 日 時 平成30年7月26日(木)

開会 午後3時00分

閉会 午後4時00分

2 場 所 阿波市役所 本庁 3階 306会議室

3 出席委員

教 育 長	坂 東 英 司
教育長職務代理者	大戸井 美 生
委 員	重 清 由 充
委 員	森 勝 正
委 員	庄 野 憲 二
委 員	西 渕 利 江

4 会議出席者

教 育 部 長	妹 尾 明
教 育 次 長	湯 藤 義 文
教育次長兼教育総務課長	吉 川 和 宏
学 校 教 育 課 長	成 谷 史 代
社 会 教 育 課 長	伊 坂 好 史
学校給食センター所長	野 崎 順 子
(書記) 教育総務課課長補佐	滑 田 三 美

5 付議事項

- (1) 前回会議録の承認について
- (2) 教育長の報告について
- (3) 準要保護の認定について
- (4) 平成31年度使用小学校及び中学校教科用図書の採択について
- (5) その他

会議の大意は、次のとおり。

【坂東教育長】定例会を開会する旨を告げる。

(1) 前回会議録の承認について

【坂東教育長】送付いただいております会議録について何かございますか。

〈質 疑〉

なし

【坂東教育長】「前回会議録について」を承認する旨を告げる。

(2) 教育長の報告について

【坂東教育長】6月29日から7月26日までの、主だった教育委員会行事について報告。

〈質 疑〉

なし

【坂東教育長】「教育長の報告について」を了承する旨を告げる。

(3) 準要保護の認定について

【坂東教育長】事務局に説明を求める。

【成谷学校教育課長】準要保護の認定について説明。

〈質 疑〉

なし

【坂東教育長】「準要保護の認定について」を了承する旨を告げる。

(4) 平成31年度使用小学校教科用図書採択について

【坂東教育長】平成31年度使用小学校及び中学校教科用図書の採択についてですが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項に基づき本会議を非公開とすることを発議いたします。いかがでしょうか。

【各委員】異議なし。

(阿波市教育委員会会議規則第17条により秘密会)

【坂東教育長】事務局に説明を求める。

【成谷学校教育課長】平成31年度使用小学校及び中学校教科用図書の採択について説明

〈質 疑〉

【重清委員】小学校も中学校も、教科書は以前と同じ書籍の採択となりましたか。

【成谷学校教育課長】小学校は、今使用している教科書が採択されました。

【重清委員】中学校は。

【成谷学校教育課長】中学校は、今回は道徳のみの採択になっています。

【重清委員】中学校の教科書の採択はなかったのですか。

【坂東教育長】ありませんでした。今回道徳が教科となり新しくなります。

【成谷学校教育課長】去年は、小学校の道徳を選定いたしました。

【重清委員】去年の小学校の道徳は。

【成谷学校教育課長】光村です。

【重清委員】中学校とは、違うのですね。

【森委員】この頃の教科書は、学びやすいように学び方、学びのテーマのことまで載せてあり、道徳の教科書にも書かれています。以前だったら、道徳の副読本は、読んでみるとテーマがちょっと違っていると受け止められることが結構ありましたが、こういう形で示していけば、学びやすいと思います。

【庄野委員】入っているのが、いいかどうか別にして。

【森委員】価値項目で見るのは、指導する側であって、子どもからはいろんな形でこのことについて考えようと、学び方について書いてくれてあるのはやりやすいと思います。

【重清委員】一冊全部を先生が指導するのではなくて、道徳の時間内で指導されるのですか。

【庄野委員】35時間です。

【重清委員】そうになると、こんなにたくさんはできないですね。

【森委員】年間計画を立てて、35時間の中で指導していきます。

【庄野委員】教科書は、全部終わらすのですか。

【坂東教育長】終わらせませす。

【重清委員】ワークとか別にありませんか。これだけですか。

【成谷学校教育課長】ありません。この教科書のみです。

【西淵委員】中学校では、わたしたちの道徳がありますよね。もう使わないのですか。

【湯藤教育次長】 県教委は、作成するように言っておりました。

【坂東教育長】 教科書と県教材を使います。

【湯藤教育次長】 この教科書で、35 時間持たないと思います。不足ということで県教材を使用すると聞いております。

【森委員】 基本的には、選定された各教科、委員が研究をして協議していただいた結果なので、それは尊重するということがひとつと、教える側学ぶ側からすると、途中で教科書のメーカーを変えてしまうと、継続性がずれる教科があると思うので、それを防ぐ意味で継続していく方向でいいと思います。

【坂東教育長】 森委員から話があったように、専門委員の報告では、4 年間阿波市で使ってきた教科書がありますが、それが変わっていないということで 4 年間の実績があること、阿波市の子どもたちの実態によく合っているのではないかというのが主な理由で、今までの教科書ということで推薦をいただきました。中学校の道徳については、主体性な学びができるようになっていくというところと、学びの質が高まるのではないだろうか、日本人としての誇りが持てるような内容になっているということで、中学校の専門調査はそういったことで、学研を推薦してまいりました。それでは、選定の案が一覧表に出ておりますが、このとおりでご承認をいただけますでしょうか。

【各委員】 はい。

(秘密会を解く)

【坂東教育長】 「平成 31 年度使用小学校及び中学校教科用図書採択について」を承認する旨を告げる。

(5) その他

【坂東教育長】 委員、事務局に何かあるか尋ねる。

【成谷学校教育課長】 平成 30 年度奨学金について説明。

〈質 疑〉

【森委員】 社会的に問題になっているのは、借りたものが返せないという、それも卒業と同時に何百万もの借金ができて、採用もなかなか思うように決まらないということが問題になっているかと思いますが、助成する分は少しでしたね。

【成谷学校教育課長】 阿波市に在住してもらい、就職していただければ、年

額返金分の3分の2、上限10万円、5年間ということで、助成させていただきます。

【森委員】助成金を使えば、ちょっとは楽になると思いますが。これからの社会の就職のしやすさ、給料の関係で返せないことがあるかもしれないので、積極的にそれを支援する形で、就職のお世話をするなり、そんなことも考えていかないといけないのかなという気もします。どうでしょうね。借りた本人に頑張ってもらうしかないのですかね。

【坂東教育長】阿波市は、今のところ一人につき最大50万円です。

【成谷学校教育課長】今現在11名が申請されております。

【坂東教育長】授業料の免除とか、給付とかいろいろあるのですが、大学生はいろいろ借金をしています。就職が決まらない。そういった実態もあります。

【西淵委員】奨学金を借りることを前提に、進学を決めている高校生は多いと思います。

【森委員】高校は金額が少ないですが、大学は大変です。なかなか返せない。けれど、教育の機会均等という観点からは、奨学金を助成するという方法は必要なのでしょうね。

【西淵委員】NHKとかでもしていますよね。返済のため家庭も持てないという特集をしていました。

【森委員】きちんとしたところに、就職が決まらないと、返すまではいかない。バイトでつないでいくのでは、生活で手がいっぱい。

【坂東教育長】格差というか、アルバイトをして自分の生活だけをして、奨学金は全部兄弟や家のために使うそういう学生がおります。そういうので一生懸命している方もいるし、なかなか難しいと思います。阿波市は今のところ、こちらに帰ってきて就職をして頑張ってくれる人には最大50万円が出ます。

【森委員】先ほど、各学校で熱中症対策として配慮しているという話があったのですが、ラジオで聞いたニュースですと、プール水温が32度になったからプールを中止と決めました。それも、隣の学校と相談しながらしたと。よその町村とかにもあります。私が勤めている時には、そこまではいかなかったと思います。今教育委員会の方に、そういったことの報告はあがってきていますか。

【坂東教育長】心配しているところはありますが、何度以上になれば禁止という決まりはありません。下は、23度以上からするというのがあります。

【庄野委員】言われているのは、気温と水温を足したのが65度以上になれ

ばあぶないと言われていました。今は70度近くになっています。学校によると、時間を縮めたりしていると聞きました。全部なしにすると、子どもが楽しみにしているので、時間を短縮しているとのこと。

【坂東教育長】庄野委員がおっしゃる60度70度云々というのは、ちまたに言われていることで、文科省からはありません。それと周りの温度とか。

【庄野委員】確かにプールサイドは40度近いと思います。すごく熱いので、休憩をするのが逆にかえって体に悪い。

【坂東教育長】それぞれの学校のプールを取り巻く状況が違うので、日陰のところもあるし、そばに木が生えているプールもあるし、何にもないところもあるし、学校長が一番心配するところであると思いますので、それでしっかり対応していると思います。

【庄野委員】林小学校は、地下水を使っています。

【坂東教育長】あそこは冷たいです。

【重清委員】地下水なので水の使用については、こういう時はありがたいです。

【大戸井委員】菅官房長官が、エアコンの補助金を出すと同時に夏休みの延長という話が出たのですが、阿波市はエアコンを入れると夏休みを短くするという話であったと思いますが、そこら辺はどういう方向性になるのですか。

【坂東教育長】本来は、エアコンが入っているから暑さはないので。

【大戸井委員】国からは、何も示されていないのですか。

【坂東教育長】はい。

【大戸井委員】夏休みを延長しますとか。あれは、官房長官の発言のみということですか。

【森委員】夏休みは、都道府県で決めます。

【大戸井委員】エアコンの補助金は国が出します。全国的に付けてくださいと。暑過ぎるから夏休みも国として延長するという話しをおっしゃっていたので、どうなのかなと思ひまして。

【坂東教育長】設置での補助金プラス電気代の補助金をしてくれたらいいのですが。

【大戸井委員】すでに付けているところは、していただいたら。

【庄野委員】去年なんかは、逆に夏休みを減らして秋休みとかを付けて、どんどん経済を循環さすという話しがあったのですが、国の言うこともその時その時で変わっていつていると思います。

【森委員】今年がこんなに暑くなるとは、想定していなかったと思います。

【西淵委員】阿波市内の小中学校の体育館は、どこもエアコンが付いていないのですか。

【坂東教育長】阿波中は、付いています。

【重清委員】ニュースで、あまりの暑さのため熱中症にならないようにとの配慮から、体育館での終業式を取り止めエアコンの入った各教室で、校長先生がテレビを通して式を行ったという学校が何校かあったというのを聞きました。また11日に、放課後学習で15時から16時まで小学校を訪れた時に、エアコンをつけてくださっていて、大変勉強しやすい環境で子どもたちが学習に取り組んでいたのが、去年エアコンを取り付けていただき本当に良かったと思いました。予想のできない今年の猛暑にエアコン対応をできていたことに、ほっとしています。

【森委員】教育委員になった時から、エアコンは付けるべきだと思っていました。それまでは教育委員会も、どっちかという市長のペースに引っ張られていたように思います。早く設置するように、発言をして良かったと思いました。あれで必要ないと言っていたら、責任を感じていると思います。

【森委員】各学校、運動場の出入りするところにミストを作ったりして、あれは今でも有効活用できると思います。

【重清委員】柿原小学校も付けています。

【坂東教育長】本日の議事が全て終了したので、閉会する旨を告げる。

閉 会

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成30年7月26日

教 育 長

教育長職務代理者

委 員

委 員

委 員

委 員

教育総務課課長補佐